

製品名: CD152 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81979**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	24.6kDa

抗原情報

遺伝子名	CD152
別名	CTLA4; CD; GSE; GRD4; ALPS5; CTLA-4; IDDM12; CELIAC3
遺伝子 ID	1493.0
SwissProt ID	P16410
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD152 (AA: 余分な 36-161) の精製された組み換え断片。

背景

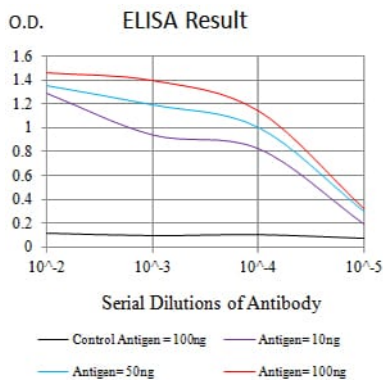
この遺伝子は免疫グロブリンスーパーファミリーに属し、T細胞に抑制シグナルを伝達するタンパク質をコードします。このタンパク質は、Vドメイン、膜貫通ドメイン、および細胞質末端を含みます。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエーション

トが特徴付けられています。膜結合型アイソフォームはジスルフィド結合によって相互接続されたホモダイマーとして機能し、可溶性アイソフォームはモノマーとして機能します。この遺伝子の変異は、インスリン依存性糖尿病、バセドウ病、橋本甲状腺炎、セリアック病、全身性エリテマトーデス、甲状腺関連眼窩症、およびその他の自己免疫疾患と関連付けられています。

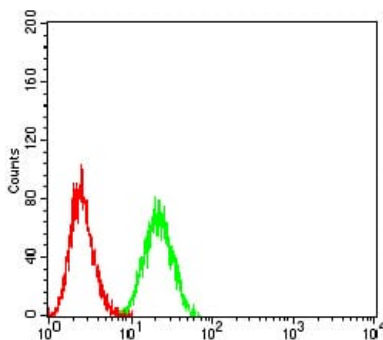
研究分野

-

画像データ



黒線：コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線：抗原 (10 ng) ; 青線：抗原 (50 ng) ; 赤線：抗原 (100 ng)



CD152 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Ramos 細胞のフローサイトメトリー分析。